

ハッピーバースデー釜利谷小学校 2019

今日は朝会ではなく、集会委員会主催の開校(創立)記念集会が行われました。お芝居あり、クイズありの集会で、全校の子どもたちがとても楽しめる内容でした。

本校は開設が明治6年5月26日で、今年で146周年を迎える横浜市内でも初期に開設された学校です。開設当時の児童数は資料によると70名、名称は「第七中学校区七十二番赤井学舎」。その後昭和22年4月に現在の「横浜市立釜利谷小学校」と改称し、児童数増加や学区制度等に伴い釜利谷西小学校(現在の西金沢学園小学部)、高舟台小学校、釜利谷南小学校が独立していきました。

集会委員の子どもたちは、集会終了後、短い時間ではありましたが、しっかりと反省会を行い次の集会に向けて改善点を挙げていました。こうした取り組みの積み重ねが子どもの自信につながり、表現力や思考力判断力の伸長につながっていくと考えます。次回の集会在今から楽しみです。

集会終了後、一つ嬉しい話、一つ残念な話を全員にしました。嬉しい話は釜利谷小学校の子どもたちの話を聞く態度です。朝会や集会、先日の避難訓練等での子どもたちの態度は本当に素晴らしいです。毎回感心させられます。そのことを伝えました。残念な話は、「いやなことを言われた」「いやな事をされた」ということが授業を観て回っているときに、私に届くことです。今朝は少し強めの口調でもう一度しっかり約束を思い出して、みんなで取り組んでいこうと伝えました。